

よこてfun通信

横手をもっと身近に、もっと楽しむ 交流情報紙

おかげさまで『好』読者1万人達成!!



特集
保呂羽山
少年自然の家

レポート
50
hours

TAKE FREE 2021.9 vol.25

平成27年に発行を開始した『よこてfun通信』ですが、おかげさまで『好』読者数1万人を達成することができました。これまでの歩みを表紙で振り返ってみました。また、横手市出身の“あの方”たちからもお祝いのメッセージを頂戴しておりますのでお楽しみに。
 特集は『保呂羽山少年自然の家レポート50hours』。この夏、子どもたちが自然豊かな環境の中で体験したワクワク・ドキドキ感と一緒に、横手の元気パワーをお届けします。



保呂羽山 少年自然の家



レポート 50 hours

横手駅から車で約40分。大森地域の山間にある『保呂羽山少年自然の家(愛称ほろわんぱく)』は、横手っ子の記憶に深く刻まれる自然体験施設です。なぜなら、横手市内の小学校では、同施設で宿泊学習が行われるから。ワクワク&ドキドキが詰まった数々の体験活動を、横手っ子の笑顔と共に強烈な個性が光る施設スタッフがご案内します!

活動を指導する少年自然の家の先生方をご紹介します!
(掲載名は施設での呼び名です。)



ばっけDX(デラックス)
体験プログラムのまとめ役、指導班8年目の大ベテラン。オススメの野外活動は、山の中でできるカヌー!!



なべちゃん
野外の楽しさと危険を熟知。子どもたちから「なべちゃん、なべちゃん!」と頼られる、気さくな人柄の兄貴的存在。



コマさん
バラの形をした松ぼっくりが大好き。オススメの野外活動は、自然の中のハイキングやハンモックでのお昼寝。

秋田県立保呂羽山少年自然の家
昭和53年創設。生涯学習施設として、自然体験や研修を提供しています。
横手市大森町八沢木字大木屋73
TEL.0182-26-6011



大自然から学ぶ子どもたちの3日間に ほぼ 密着取材

7月下旬に開催された、野外炊飯やテント泊の体験活動を通して自然の豊かさを学ぶ事業の一つ『チャレンジキャンプinほろわ』。その内容を中心に、笑いあり、涙あり、感動あり、この夏の体験活動を50時間にまとめてレポートします。

1日目

09:30 出合いのつどい



野外活動の説明やスタッフの自己紹介が行われます。「いろんなことを計画しています。思いっきり楽しんでくださいね!」とスタッフがあいさつ。緊張気味の子どもたちにも笑顔が♪



冒険のはじまりだよ
保呂羽山少年自然の家
キャラクター
ほろっとちゃん

11:00 テント設営



「一緒にテントをつくろう」と自然に声をかける子どもたち。現在は、一人用のテントで寝泊まりします。

テント設営は一人ではできません。協力することの大切さを学びます。



19:30 ナイトハイク



『夜の森を体験する』をテーマに行う、ナイトハイク。真っ暗な森の中に虫の鳴き声が響き、見上げれば満天の星。自然の新たな一面を感じることができました。

16:00 野外炊飯

初日のメニューは、キャンプに欠かせないカレー。野菜を切ったり飯ごうでご飯を炊いたり、もちろん全部自分たちで行います。薪で火加減を調整するのが難しい!

お米の水はどれくらい?!



おかわりしてもいい?!

22:00 就寝



保呂羽山は「れき岩」が多く足元が崩れやすいため、ロープを使いながら上り下りします。鎖場やロープなど、子どもの頃に体験した記憶が蘇る!!今回登山を体験したスタッフは、「昔はもっと楽に登れたのに…」と汗をかいていました。

17:00 野外炊飯



自分たちで焼いたお肉はおいしいな〜!

2日目の夕飯は、バーベキュー。「この肉焼けた〜!」と、暑さに負けずモリモリ食べる子どもたち。上級生が下級生のお皿に「焼けたよ」と、お肉を載せていました。ここでも、チームみんなが協力するという活動のテーマを体現していました。

火起こし体験では、男子が見事に着火に成功!なかなか火を起こせないチームもあり、今では簡単に手に入る火も、体験を通して「火のありがたさ」を改めて体感した様子の子もたくさんいました。



大きな葉っぱを見つけたぞ!!



ライフジャケットを装着し、沢の中へ恐る恐るイン!慣れてくると全身で沢に浸かったり、滝行(?)をする子も出現し水圧にびっくり!さらに、水際からジャンプをしたり、岩場を登ったりとすぐに自然に溶け込んでいました。

こんな体験もできます。
沢あそび

ジャ〜ンプ!!



うわ〜!!!!!! 立ってられないよ〜。



上級生が下級生の面倒をみながら遊ぶのが、ほろわんぱく流。野外体験が初めての子どもたちも安心して参加できます。



容器の中に材料を入れて転がし、アイスクリーム作りにも挑戦しました。出来上がったアイスを食べるととってもおいしい!と、この表情♪



見て見て!! お魚とれたよ!!



誰の舟が一番最初にゴールするかな?!

自作の舟で川下り競争も開催。その名も「ほろわんピック」。自分の舟を夢中で追いかけ「がんばれ〜!」と声をかける子どもたち。みんなの楽しそうな声が山間に響き渡っていました。



個性あふれる舟が勢ぞろい!!



※使用している写真の撮影日は、同日のものではありません。

3日目



08:30 自然素材工作

施設近くの森の中で木の実や松ぼっくり探し。普段はなかなか見ることのできない木の実がいっぱい!お気に入りを見つけたら施設に戻り、拾った自然素材で写真立て作りを行いました。



かわいい松ぼっくりを見つけたよ!



写真立てできたよ!

10:30 別れのつどい

チームのリーダーが活動の振り返りを発表。さまざまな体験を通して、協力することの大切さや思いやる心を育んだ子どもたち。別れのつらさに泣いちゃう子もいるとか!?



2日目

10:00 登山

少年自然の家のスタッフの案内のもと、編集部も往復3時間の登山に挑戦。自生する花々や景色を楽しみながらゆっくり登ります。登頂後の昼食は、おいしさも格別でした。



目指すはここ!!



保呂羽山の自然と魅力が一番楽しめる登山です!!



保呂羽山少年自然の家を出発!! 自然の家正面の森から保呂羽山登山口へ。約30分の道のりでした。多少のアップダウンはありつつ、歩きやすい道なので安心!



約20分



保呂羽山登山口へ到着

道中、さまざまな植物が実を付けており、それを見ながら登るのも楽しみ方の一つ。

約60分



頂上に到着

山頂にある「波宇志別神社」。小学生の宿泊学習では、神社の前で記念撮影した思い出があるかも!?



鎖場は急な岩場で、お参りに来た人が困った難所の一つ。寄付により鎖が取り付けられたのは、100年以上も前!!

19:00 キャンプファイヤー

ほろわんぱく内にある『集いの広場』で行われたキャンプファイヤー。『遠き山に日は落ちて』『燃えろよ 燃えろ』をみんなで歌い、高さ2メートルほどの炎を囲みながら『マイムマイム』を踊りました。この2日間の活動で育んできた友情を、さらに深めた一夜になりました。



キャンプファイヤーは火の神様を祀る神聖な儀式です。



22:00 就寝

おやすみなさい



火起こし体験



以前は『竹馬』体験があった!?

ある日の編集会議中、40代半ばの編集スタッフが放った一言。「そういえば、竹馬で遊んだ記憶があるような...」。

Q.ある年代以上はカヌーではなく竹馬で遊んでいたのですか?

A.はい。竹馬体験がありました。

現在は行っていませんが、竹馬で遊ぶ体験はありました。竹つながりと言うと、『竹とんぼ作り』がありますよ。

カヌーは平成7年から体験プログラムに仲間入りし、最近では一番人気の体験活動です!



ぐらくらするけど、楽しい~!!

トンボが止まったよ~

最初はスタート地点から動けなかった子どもたちも、慣れるとスイスイ速くへ行き自由に旋回。おしゃべりしたり、魚と追いかけっこをしたり、存分に楽しんでいました。



初めてのカヌーにちよつと緊張...



カヌー体験
ため池を利用した山の中で行うカヌーはここならではの!パドルで水しぶきをあげながらゆったりと進むカヌーに、子どもたちも大喜びでした。

カヌーで水面をスイスイ



宿泊学習あるある



キャンプファイヤーやってない?

学校や世代で異なる体験メニュー。同じ場所で学習したはずなのに話題がかみ合わないことも。

先生が来たらすぐに寝たふり

消灯時間を過ぎるとやってくる見回りの先生。みんな寝たふりをしてその場をやり過ごす。

恐怖のナイトハイク

出発前に怖い話を聞いた後に真っ暗な森の中へ。あちらこちらから悲鳴が...

昭和53年の開所以降、多くの秋田県民が自然体験活動を行ってききました。よこてfun通信読者で利用した方も多くいます。自然豊かな環境で育っている横手っ子も、野外活動や周辺の大自然に興味が味!どの活動中も慣れない子には、できる子が手を差し伸べ、協力する姿が印象的な密着取材でした。



今、横手応援市民が熱い！全国に広がる横手愛

『好』読者10,000人突破記念 スペシャルメッセージ

よこてfun通信
『好』読者1万人
達成にあたり



横手市長 高橋 大

日頃より横手市を応援してくださっている全国の横手ファンみなさまに感謝申し上げます。また、壇蜜様、長岡杏子様からもメッセージを頂戴し、心より御礼申し上げます。

さて、よこてfun通信は、横手出身者や横手にルーツのある方、また、横手に興味を持っていただいているみなさまに、横手の元気を届けたい、横手をより一層愛していただければとの思いで、平成27年10月より発行いたしております。今回の25号で約6年目を迎える本通信ですが、おかげさまで『好』読者数1万人を達成することができました。

地方における人口減少は、避けて通ることができない課題となっておりますが、このような状況の中、全国各地の1万人のみなさまがよこてfun通信を通じて横手を応援してくださっているということは、とても心強く感じております。今後とも、みなさまのできる範囲で結構ですので、さまざまな関わりかたで横手市を応援いただき、盛り上げていただければ幸いです。

また、さらに横手ファン『好』読者を増やしていくため、ゼビ、口コミやSNS等でも横手市の情報を発信していただき、仲間づくりのご協力をいただければと思います。

これまで当たり前にできた人と人との交流がまだまだ難しい状況下にはありますが、よこてfun通信を通じて、引き続きみなさまと心と心の交流を深めてまいりたいと思っております。

今後とも横手愛を持って、当市を応援いただきますようお願い申し上げます。『好』読者1万人達成にあたってのご挨拶とさせていただきます。

高橋 大

横手が好きです。これまでも、これからも。



壇蜜さん

1980年12月3日横手市生まれ。日本舞踊師範・調理師免許など多彩な才能・資格を持つ。芸名「壇蜜」は「壇(仏壇)」「蜜(お供え物)」と仏教に基づく。現在、TBS『サンデージャポン』など、各メディアで活躍中。

よこてfun通信の『好』読者1万人達成おめでとうございます！私はこの通信が生まれたばかりのV0012で取材をしていただきました。当時の『好』読者はおよそ2000人。5倍に増えたことをうれしく思います。横手のファンを増やすお手伝い、少しはできたでしょうか。

横手に生まれ、両親共働き私は横手育ちの祖母に育てられ、幼少期は長い休みになるとずっと横手で暮らしてきました。母と二人寝台列車に乗り、朝になると電車を乗り換え十文字へ。祖母が食事を用意して

待っていてくれたものです。今でもみずたき、花見だんご、甘いお赤飯は大好物ですね。

6月に聖火ランナーをつとめたときは、もう祖母は亡くなってしまいましたが、昨年「しっかり走るからね」と交わした約束を果たせました。市長や関係者の皆様と横手市内の特設会場に上がった際、目の前に昨年11月に息を引き取った祖母の入院先である病院が見えて、偶然ではありましたが祖母が見えてくれていたようで、じいんとしました。

今は感染症が心配な、不安定な世の中ですが、いつかきっと出口にたどり着けると信じて、粛々と生活してまいります。『好』読者の皆様も、これから『好』読者になるかもしれない皆様も、共に日々前を向いてゆきましよう。横手が好きです。これまでも、これからも。

壇蜜

住んでいる人が幸せを実感できる街であってほしい



長岡杏子さん

1971年7月4日横手市生まれ。鳳中学校→横手高校→慶應義塾大学卒。94年、TBSにアナウンサーとして入社。フロードキャスター「サンデーモーニング」など情報・報道番組を多数担当。母は昔かたり「つむぎの会」の畑則子さん。

よこてfun通信、読者1万人達成、おめでとうございます。横手市出身者のひとりとして、とてもうれしく思っています。

私も毎号楽しく拝読しています。特に『横手のチカラ』や『がんばる横手人』のコーナーで、新しいことにチャレンジする若い人たちの活躍を知るのがとても楽しみです。

コロナ禍で、この夏も帰省を見合わせました。孫の顔を見るのを楽しみに待っていた両親にはさみしい想いをさせてしまいました。いまは仕方ありませんね。同じように我慢をされた方も多かったことと思います。

『小松屋』さんのドリアン、食べたかったなあ。早く、普通に帰省できる状況になってほしいものですね。

私は、TBSという東京のテレビ局でアナウンサーをしております。だが、7月でアナウンサーを卒業し、現在は事業投資戦略局で、2030年にTBSはこういう会社でありたい」という経営ビジョンに向かって、戦略を練る仕事をしております。

2030年。横手はどんな街になっているでしょうか？デジタルの進歩・社会的な価値観や働き方の変化・コロナ禍・自然災害etcと、将来の予測が困難な時代ですが、なんとかそれらの課題を乗り越えて、

なによりも住んでいる人が幸せを実感できる街であってほしい。横手出身者として心からそう思います。

よこてfun通信の読者には、経験豊富な先輩方、新しい発想の若い世代、さまざまな知見をお持ちの方がいらっしやると思います。そんなみなさまと双方向でわいわいお話できるSNSの場があったら、いろんなアイデアをいただけるのではなないでしょうか？横手に想いを寄せる人たちのつながりが、これからの横手にパワーをくれる気がします。

長岡 杏子

『好』読者1万人突破記念。横手の魅力をペーパークラフトで作ってみよう！



『好』読者1万人突破を記念し、次ページで紹介する横手の魅力を作って楽しむペーパークラフトのキットを作成しました。右記のQRコードのホームページから台紙をダウンロードの上、作って楽しんでください。できた作品はぜひツイッターやインスタグラムで『#横手の魅力作ってみた』でつぶやいて出来栄を発信してください！



(横手市HP)

みんなが選んだ横手の魅力を発表！



昨年行った横手の魅力再発見キャンペーンに、全国から13127件の応募をいただきました。その際に回答いただいた横手の魅力アンケートの結果を、寄せられた代表的なコメントとともに4つのジャンルに分けて、上位3つをご紹介します！



自然・風景・生活部門

鳥海山



鳥海山は秋田県と山形県の県境に位置しています。『横手から眺める見事な金字形が自慢！』という方が多いようです。

◇秋田富士の名のごとく、すそのから立ち上がる山の形は絶景です。(60代女性)



◇四季折々の食も楽しいいつでも旬を味わえる。(50代女性)



◇帰省するとホッとする方言。落ち着く田舎の良さ!!(40代女性)

お店・人・技術部門

増田まんが美術館



原画収蔵数は40万枚を超え、その数なんと日本一！マンガの企画展やイベントなども盛りだくさん。横手の注目スポットです。

◇館内に入るといろいろ楽しめる空間がある。私は釣りキチ三平のファンです。(50代女性)



◇和洋菓子どれもおいしい県外でも有名な菓子店ですよ。(20代女性)



◇充実したお土産コーナーがあり、手作り体験もできる。(30代女性)

食べ物部門

食べ物がおいしい



野菜や果物をはじめ、横手の豊富な旬の食材を、四季を通じて堪能できます。豊かな食文化やグルメも盛りだくさん。

◇横手市に住んでいる姉が、日本酒やいぶりがっこ、果物などを送ってくれます。どれも美味で、いつも楽しみ!(30代女性)



◇ふるさと納税をするまで知らず…。フルーツ王国です。(40代女性)



◇麺がもっちりしていて、卵と絡めれば最高で、うまいです。(50代女性)

歴史・文化部門

かまくら



小正月の伝統行事である「かまくら」は、およそ450年の歴史を持つといわれています。『横手といえば、かまくら』のイメージは全国区です。

◇蛇の崎川原に広がるミニかまくらはあまりにきれいでロマンチックです。世界中の人にってもらいたい。(80代女性)



◇麺を使った食品が豊富。体にやさしい町。(40代女性)



◇伝統の技術で作られた蔵を見学して感動しました。(50代男性)

YouTube 秋田県横手市 オンライン物産展の模様を配信しています。

コロナ禍の影響により、首都圏等での物産展の開催が困難な環境下にあります。横手市では、横手ファンのみならず、交流を絶え間なく続ける方法を模索しております。

先月の7月18日(日)に試験的な取り組みとして『秋田県横手市 オンライン物産展』のライブ配信を行いました。YouTubeで『秋田県横手市いいものチャンネル』と検索いただければ、『秋田県横手市 オンライン物産展』の動画で当日の模様を見ることが出来ます。ぜひご覧ください！

また、今回ご出演いただいた市内事業者様の商品は、ECサイトで購入が可能ですので、お気に入りの商品がありましたら、ご購入いただければ幸いです。

このチャンネルでは『横手のいいもの』情報を発信していきますので、ぜひチャンネル登録をよろしくお願いします。



よこてで働き、よこてで暮らす

よこての魅力企業を紹介！第8回

横手には、この地に会社を構え、世界に通用する技術や製品を有した、魅力的な企業がたくさんあります。

アイテクノ株式会社 建築設計事務所

設計という『ものづくり』で横手で全国の住宅の設計を手掛ける企業

アイテクノ株式会社は、戸建分譲住宅の設計や申請業務などを行う住宅設計事務所です。2013年6月に東証一部上場企業の『飯田グループホールディングス』のグループ会社『アイディホーム株式会社(東京都)』を母体として設立されました。パソコンの設計ソフト『CAD』を使用し、首都圏や東海、関西、四国、九州など全国の住宅の図面をつくっています。

秋田県内の工業高校を卒業し就職した社員が多く、現在21歳〜33歳までが在籍し、若手が活躍している企業です。社員11名で親会社が手掛けている住宅の半数を占める、年間約1600棟の図面を作成しています。設計というものを『づくり』で横手から全国の快適な住環境づくりを支えています。



→昨年、新しい事務所が完成。事務所の1階を駐車場にしたり、屋根を積雪25mまで耐えられる構造にするなど、豪雪地帯ならではの対策をして働きやすい職場環境づくりをしています。

先輩のシゴト



藤田 郁女さん 2014年4月入社

高校では建築科だったので建築に携わる仕事に就きたいと思いつきました。図面の作成や申請業務に携わっています。入社当初はCADの使い方に慣れず苦労しましたが、今では先輩として教える立場となりました。申請業務では、建築審査に必要な書類をそろえてインターネットによる首都圏の審査機関への提出を行っています。



うちの会社がすごい

PR POINT 平均年齢27歳/フレンドリーで相談しやすい雰囲気です。有給も取りやすく、その分、業務に集中して取り組んでいます。



従業員数/11名
設立/2013年6月
住所/横手市駅南三丁目1番38号
TEL.0182-35-5651
http://i-techno-a.com



横手のチカラ



ハンドメイド作家 泉田 友美さん

いずみだともみ/35歳/平鹿地域在住
横手高校卒業後、関東へ進学。事務職として8年半勤務した後
に帰郷。ハンドメイドアクセサリーを製作販売するizu-3(いず)
を立ち上げ現在に至る。(社)日本カリリスト協会 認定講師、1級
パーソナルカリリスト、色彩診断士の資格を持つ。



横手にまつわるアクセサリーがいっぱい!



リンゴや米など農産物をアクセサリーにするときは極力水分を飛ばし、ドライにした状態で樹脂に閉じ込める。「素材を選ぶときは身の回りにあり、存在が当たり前だと思っているものを選んでみます。そうすると形を変えて作品にしたときの驚きが違います」。生米や籾をじっくり見る機会はそんなに多くないかもしれない。作品を通して、それら産物が当たり前存在していること自体がありがたいことだと実感させられる。

横手市増田産のリンゴ「紅の夢」をアクセサリー作りにも活用。少し傷がついたりして商品にならなかった規格外品をアクセサリーにしています。皮の色合いが、いい味を出します。



〈購入方法〉
下記ホームページから、「SHOP」を選択します。商品カタログを閲覧できるほか、WEB SHOPの「minne」「Creema」「BASE」にて商品を購入できます。

HandMade Accessory
izu-3(いず)

(HP) <https://izuasuta.wixsite.com/izu-3>
(E-mail) torn0622@gmail.com



(HP)



横手に戻って間もなく、横手木綿の織物「横手縞(よこてじま)」と出会う。製作されている方に連絡し、織っているところを見せていただきました。今思うと、ハンドメイドを仕事にしようと思ったからこの行動力だったと思います(笑)。見ているうちにアクセサリー作りに使いたいという思いが募り交渉したところ、快諾いた

東京で会社勤めをしていたとき、いつかは地元に戻りたいと思っていた友美さん。「横手に戻る前に仕事を辞めたんですが、場所を選ばずにできる好きなことを仕事にしようと考えていました」。もともと物作りや細かな作業が好きで集中するのめり込むタイプと話す。ハンドメイドのアクセサリー作りを仕事にしようと思いつき、2015年に帰郷した。

知らなかった横手の魅力と運命の出会い

横手に戻って間もなく、横手木綿の織物「横手縞(よこてじま)」と出会う。製作されている方に連絡し、織っているところを見せていただきました。今思うと、ハンドメイドを仕事にしようと思ったからこの行動力だったと思います(笑)。見ているうちにアクセサリー作りに使いたいという思いが募り交渉したところ、快諾いた

お客様の「おもしろいね」の声が作品づくりの原動力

横手縞に続いてリンゴや米、十文字和紙など横手の農産物や工芸品を使用したアクセサリー作りに没頭する。生産者も職人も、「好きなように使ってください」と素材を提供してくれた。「本当にありがたいて思っています。イベントなどでアクセサリーに使用している素材をPRすることで、農産物や工芸品を知ってもらおうお手伝いになればと思います。そうして恩返しをしていきたいですね」。

友美さんのアクセサリーは、県外にいる友人に地元産のものを贈りたいと選ぶ方や父親が作った米で作品を作ってほしいという方など、求める理由は多岐にわたる。横手の風土や思い出を身につけることができ、ふるさとをより身近に感じられるからかもしれない。

とにかく作るのが楽しいと話す友美さん。「私は使ってください方を思い浮かべながら作ります。作品のおもしろさに共感いただくと、「もっと上手に作りたーい!」と作品作りの原動力になります」。

「アクセサリーで横手の良さを表現していきたい」

目標は、横手の各地域の特産品を使ったアクセサリーを生産させること。すでに、横手縞をはじめ増田のリンゴや平鹿の米、十文字和紙を使ったアクセサリーは商品化されている。雄物川のスイカ、十文字のサクラソノなど使用したい素材はたくさんある。「今考えているのは大雑把な商品化です。質感なども保ちながら商品化できればいいのですが、なかなか難しく、それに、ホップの収穫時期と家のキュウリの繁忙期が重なるので相当がんばらないといけません(笑)」。

食べるだけではない、横手を身につけるという楽しみ方を生み出した友美さん。ハンドメイドのぬくもりと横手の魅力を肌で感じられるアクセサリーが横手ファンの拡大に一役買っている。

横手のリンゴやお米が、かわいいブローチに大変身!

令和3年10月▶12月 横手市のイベント情報

新型コロナウイルス感染状況によっては、中止または延期、内容が変更される場合がありますのでご注意ください。この他、各種イベントの開催予定については横手市ホームページをご確認ください。

高橋よしひろ画業50周年記念展

令和3年4月、横手市増田まんが美術館の2代目名誉館長に就任し、今年で画業50周年を迎えた高橋よしひろ氏。記念展では、『銀牙』シリーズを中心に、高橋氏の作品をテーマ別に紹介。50年という長きに渡り作品を生み出し続けているその軌跡をたどります。

- 会期/令和3年10月9日(土)~12月5日(日)
- 会場/横手市増田まんが美術館
1階コンベンションホール
- 開場時間/10:00~18:00(最終入場17:30)
- 観覧料金/大人800円、高校生600円、中学生400円、小学生200円
※団体割引は10名様以上2割引。
その他の割引・減免等はホームページに掲載。
- 問/横手市増田まんが美術館
TEL.0182-45-5569

横手やきそば四天王決定戦2021

一般公募によって選ばれたその名も『覆麵(面)審査員』が横手やきそば暖簾屋各店舗で食べ歩き、行われる予選会を経て、そこから選ばれた8店舗が秋田ふるさと村で最終決戦を行います。予選会~決定戦を経て、各店舗はお客様のご意見を聞き、味だけでなくお客様に愛される店づくりを目指しています。

- 横手やきそばのさらなるレベルアップを目指し開催されます。
- 日時/令和3年10月9日(土)・10日(日)予定
 - 会場/秋田ふるさと村
 - 問/(一社)横手市観光協会 TEL.0182-33-7111



真人公園りんごまつり

『日本さくら名所100選』に選定されている真人公園を会場に開催されます。増田地域特産のりんごにちなんだイベントで、『ミスりんごコンテスト』や『りんごの唄コンクール』、特産品の即売会などが行われます。

- 日時/令和3年10月17日(日)
- 会場/真人公園
- 問/(一社)増田町観光協会 TEL.0182-45-5541

よこて菊まつり

昭和44年から続く横手地域の秋を堪能できるまつり。全県の菊の愛好者が丹精こめて育てた菊が一堂に集まり、色とりどりの菊の花が、目と心を楽しませてくれます。

- 日時/令和3年10月30日(土)~11月8日(月)
- 会場/秋田ふるさと村
- 問/(一社)横手市観光協会 TEL.0182-33-7111



どうしたらいいんだあああ
 そんな空き家が市内には、
約1,800戸あります。
 うわああああ

そこで!

- 生活環境課くらしの相談係では、
- ① 空き家の管理に関する事
 - ② 賃貸・売却に関する事
 - ③ 解体に関する事
- について、相談を受け付けております。



笑わないせえるすまん
 生活環境課 月沢係長

さらに

- 治安の悪化
放火、不法侵入、不法投棄。
- 利活用の困難化
資産価値の低下、相続関係の複雑化。

なぜ、横手市が取り組んでいるの？
 空き家を管理しないとどうなるの？

きちんと管理されていない空き家が増えると

危険の増大
部材の飛散や倒壊。

環境衛生の悪化
雑草、悪臭、害虫、害獣発生。

などが起こり、他人へ被害を及ぼした場合所有者(子どもや孫も!)が賠償責任を負います。

市内にお持ちの空き家の困りごと、ご相談ください!

横手市では、市内の空き家解消に向けた取り組みを行っています。冬を前に、市内に空き家をお持ちで今後が心配な方はいませんか？

我々と一緒に解決方法を考えましょう!!

空き家を放置すると...

雪下ろししないと...
ドーン!!!
 とならない方法があります。

市内にお持ちの空き家についてお困りのことがあれば、ぜひお気軽に下記担当窓口までご相談ください。

●問/横手市役所市民福祉部生活環境課くらしの相談係 TEL.0182-35-4099 (または空き家がある地域の地域局まで)

本多上野介正純公を学ぶ市民の会 設立十五周年記念誌 『上野台の本多さまー正純公と横手ー』頒布協力(寄付)について

横手は、徳川家康公の重臣であった本多上野介正純公の終焉の地であり、上野台(現在の城南町)に墓碑があります。正純公は、父正信公とともに徳川家康公に重用され、佐竹公に預かりとなる前は、日光東照宮の造営や宇都宮15万5千石の城主として日光街道の整備、宇都宮のまちづくりなどに力を発揮しました。『正純公は何故、横手で悲運の生涯を終えたのだろうか?』15年前、みんなで歴史を学び合い少しでも史実に近づきたいとの思いで、本多上野介正純公を学ぶ市民の会が横手市に誕生しました。正純公ゆかりの地との交流、学習会、供養献茶会や墓碑周辺の整備などの活動をしています。徳川幕府創世期の功労者と横手との関りを史跡とともに多くのみなさんに知っていただければと願っております。

記念誌を希望される方へ

『本多上野介正純公を学ぶ市民の会』への協力金1口1,500円をご寄付いただいた方に1冊進呈いたします。
 ※送料が必要な方は別途全国一律300円のご負担をいただきます。
 詳細につきましては、下記担当者までお問い合わせ願います。

●問/(一社)横手市観光協会(小瀬木) TEL.0182-33-7111 FAX.0182-33-7113

上野台の本多さまー正純公と横手ー

こうずけだ
 上野台の本多さまー正純公と横手ー
 (A4版・62ページ・フルカラー)

全国のより多くのおみなさまに見て読んでいただきたい

正純公の生涯を6項目に分け1項目4ページの読みやすい構成

関連資料として正純公が登場する舞台・映像作品、演じた俳優も紹介

オンライン移住相談受付中

横手市では、WEB会議システム『Zoom』を活用したオンライン移住相談を実施しています。自宅等いながら簡単に相談ができますので、どなたでもお気軽にご利用ください。

〈相談実施日〉毎週水曜日・木曜日
 祝日・年末年始を除く 9:00~17:00の間
 (1時間ごとに区切った枠で最大40分間)

- 相談は事前予約制です。
- 相談料は無料です。(通信費は自己負担)
- 相談希望日の1週間前までご予約ください。

雪はどんな感じ?
 子育て支援や環境は?
 どんな仕事があるの?

詳細・ご予約は右記QRコードから

●問/横手市役所経営企画課 TEL.0182-35-2164



よこてあぐりめぐり6月号で取材した、
あのお二人を再訪してみた!!

8月上旬、スイカの収穫・出荷作業を頑張っている林さんと三浦さんの畑を訪ねてみました。そこには丸々と大きく育ったスイカと炎天下にも負けないお二人の姿が!!栽培における苦労話と今年のスイカの出来栄をうかがいました。

苗の植え付け後は雨や病害は少なく、交配、つるの整理、摘果など作業は順調に進みました。6月から気温の高い日が続いた結果、とって甘くて大きなスイカができました。

株の元気が良すぎて、急激に玉が肥大し、内側の成長に皮が耐え切れず割れてしまうものがあります。泣く泣く廃棄しますが、それまで育ててきた愛着もあり、心が痛む作業です。

スイカ畑の隣では、ホップも間もなく収穫開始!!
就農1年目
若手ホップ農家が
今夏、奮闘!!

今年4月、農家として新たな一歩を踏み出した美頭皓之さん。農家の高齢化が進む中、「大雄からホップを無くしてはいけない」という思いを胸に59アールで、ホップ栽培を行っています。

「ビールが大好きだったので、ビールに関わる仕事がしたいと考えていたとき、原料のホップ栽培に興味を持ち就農する決意をしました」。

ホップの収穫は8月中旬から9月上旬にかけて行われます。「早くベテラン農家と同じ技術を身につけ、質量ともに納得できるホップを育てたいですね」。

目標は、ホップの6次産業化。「一人前のホップ農家になり、地域に恩返しをしたい」。皓之さんの挑戦は始まったばかり。今後の活躍に注目です!!

大雄地域のホップを守っていきます!!

美頭 皓之さん
(東京都出身/横手地域在住)

今年も横手の夏がやってきた〜!北国の短い夏といえども、太陽はキラキラ&パワフル。たっぷりの日光と、昼夜の寒暖の差が横手の農産物を育みます。5月の植え付けシーズンから、横手のスイカの出荷が最盛期を迎えます。ぬぎ(暑い)なんて、弱音を言っている暇はないのです!

暑い中、あちらの畑でもこちらの畑でも、農家のみなさんは収穫作業に汗を流します。収穫の最盛期、集出荷所周辺ではスイカを満載した農家の軽トラの渋滞も!?

「丁寧な仕事を心がけています。忙しいや暑さを言い訳に手を抜くと、スイカに傷が付いたり収穫の時期に跳ね返ってきますから」と、林さん。

最高に甘いスイカをぜひ食べてみて!!

集出荷所で軽トラが渋滞!!

(写真より) 農事組合法人 新東北 AGRAS(アグラス) 林 龍太郎さん、三浦 大(ゆたか)さん

『令和3年度 JA秋田ふるさと』
西瓜(スイカ)出荷式が行われました。

スイカの出荷が本格的となる7月20日、毎年恒例の『西瓜出荷式』が雄物川地域にあるJA秋田ふるさと雄物川集出荷所で行われました。出発式は全国のみなさまに、横手のスイカをお届けできる

よう、出荷作業や輸送の安全と順調な販売を願う式典です。農家の代表からは「お客様に『おいしい』と言ってもらうために、栽培管理作業に励んだ。天候にも恵まれ、例年になく糖度の高いスイカに仕上がった。今年の夏をスイカで満喫してほしい」とのあいさつがありました。

今年は雄物川小学校4年生のみなさんが見事な『スイカダンス』を披露しました。

ダンス披露の後、スイカを積んだトラックの出発をみんなで見送りました。

JA秋田ふるさと管内では、277戸の農家が約154ha(東京ドーム約33個分)の面積でスイカを栽培しています。※東京ドームを4.67haと換算した場合。(1ha=10,000㎡)

日々、作物とひたむきに向き合い、情熱と愛情を注ぎ育む若手農家さんが活躍しています。これからも『秋田・横手産』農産物の応援をよろしくお願いいたします!

私のスイカより大きくなが! あっ!

皓之さんのホップ畑。多くの工程がある中、特に大変だったのが「ツルの誘引」。伸びたツルを麻紐などで支柱に結びつける作業です。「約4,200本のツルを一人で誘引する作業はシビレました(笑)」。

いつも気が向いたときに仲間とあって、食事をしたり飲んだり会話を楽しむ。あたりまえの日常が失われて初めて知った。日常は特別な時間の贈りものだということを。

人生100年時代。60代、70代は第2の人生が始まったばかり。じっと待っているだけでは何も変わらない。我慢を明るい未来を迎える準備に充てる。絵画、茶道、カメラなど趣味の深耕。海外旅行にも行きたいから英会話を磨く。

ウオーキング・トレッキングで健康増進などなど。この我慢もわくわくする時間になる。きつと今までの日常を遥かに凌ぐ明るい未来が待っている。

2022年、山々が朱に染まる霜月。白鳩会総会は椿山荘で開催の予感がする。我慢も日常からの贈りもの。気を緩めずに感染予防に努め、みんな元気な笑顔で会うことを約束しよう。

我慢の先に見える明るい未来

増田高校同窓会関東支部・白鳩会は、首都圏在住の増田高校卒業生の同窓会です。秋に開催していた会は、今年もコロナ禍により中止となります。来年開催に向けて、事務局富田秋雄さんの想いをお届けします。

増田高校同窓会関東支部・白鳩会からのお知らせ

東京キャンパス「椿山荘」

2019年に開催した総会の写真

主な活動 役員会・白鳩会だより・春秋のイベント企画・白鳩会旅行プラン・『総会&同窓会DE同級会』など

年会費 2,000円

●問・事務局/富田秋雄 TEL.080-8428-7114

情報、求む!!

あなたの近くの
横手出身者が経営しているお店
の情報を募集中です。

横手市では、県外で飲食店等を経営されている横手とゆかりのある方々との連携を模索しております。つきましては、その情報収集を行いたくみなさまの身近にある飲食店等で...

- ・店主等関係者が横手市出身(らしい)。
- ・出ている食べ物が横手っぽい。
- ・お店に横手弁を話せる方がいる。

などの情報がありましたら、ぜひ下記まで情報をお寄せ願います。

情報を提供いただく際は、店名・経営者の氏名(可能であれば)・お店の住所等できるだけ詳しい情報をいただければ幸いです。

横手市役所商工観光部 横手の魅力営業課
よこてfun通信担当(佐藤・稲葉・北嶋)宛
TEL.0182-32-2117 FAX.0182-36-0088
Mail:yokote-fun@city.yokote.lg.jp



こちら首都圏ふるさと会

入会のお申し込み等は、各ふるさと会へお気軽にお問い合わせください。

首都圏の
様手人
集まれ～!

首都圏十文字会

〈主な活動〉総会・懇親会(毎年7月)、役員会、忘年会など。〈年会費〉2,000円
■代表/会長 三輪優子 ■申込・問・事務局/高橋久美子 TEL.090-2751-6466

新型コロナの感染拡大により、第35回および第36回総会は残念ながら中止となりました。本来であれば総会の席上で会員の皆様にご報告申し上げるべき事業報告・会計報告が報告できない状況となったため、令和元年度および令和2年度の事業報告・会計報告につきましては、5月吉日に会員の皆様に郵送いたしました。2年度連続で総会・懇親会が中止となったため、お顔を拝見することはもとより、コミュニケーションもままならない状況となっております。



長い間ご無沙汰申し上げていることへのお詫びと会員の皆様との絆を深める意味で、事業報告・会計報告に合わせて、ふるさと横手・十文字ゆかりのお品である十文字ラーメンと秋田の田舎漬を同封いたしました。これには新型コロナウイルスの感染拡大によるふるさとの苦境に対し、少しでもご支援になればという思いもあります。これに對しましては、会員の皆様よりたくさんのお声をいただき、励ましの便りをいただきました。

令和元年度および令和2年度事業・会計報告

東京大雄会

〈主な活動〉総会・懇親会(毎年4月)、役員会、大雄サマーフェスティバル協賛など。〈年会費〉2,000円
■代表/会長 栗谷秀美 ■申込・問・事務局/栗谷秀美 TEL.090-4364-4490

東京大雄会の第48回と第49回の総会・懇親会は双方、コロナで中止となりました。来年の第50回は何としても開催したいと役員一同念じております。そんな中、大切な役員の河村(旧姓・橋本)和子さんと奥山信昭さんの二人を肺ガンで亡くしました。お二人の永年の会の功績に感謝しつつ、ご冥福をお祈りしております。亡くなられたお二人のためにも、さらに東京大雄会を盛り上げていければと思っております。このような時代状況下ではありますが、「よこてfun通信」をご購読いただいている方で、本会にご興味のある方は、ぜひお気軽にお申込みいただき、ふるさとを共にするみなさまと交友を深めていければと思います。

写真の前列一番右が河村和子さん、後列右から4人目が奥山信昭さん。



来年こそは総会を開催したいと思っております。

あの店は今!

「平鹿地域にあった“やきとり小山”は、学生時代の思い出の味です。部活帰り、炭火で焼かれた焼鳥の香りが道路まで流れてきて、素通りはできませんでした。今はどうなっているんでしょうか?」というお便りをいただきました。今回は、懐かしの味の今をお届けします。

やきとりシシバタ(横手市平鹿町)

平成31年1月に平鹿地域にオープンした「やきとりシシバタ」。地元企業の「柴田畜産」が経営する焼鳥の持ち帰り専門店だ。地元の人気店だった「やきとり小山」の味の再現を目指し日々努力を重ねている。また、食肉卸の強みを生かし、塩物の品ぞろえを充実させている。

平成30年、地元をはじめ多くのファンに愛された名店「やきとり小山」が31年間の営業に幕を下ろした。炭火で焼き上げるスタイルで、その味を求め連日賑わいをみせていた。

運動会や入学式、お祭りなど「人が集まるときには必ず焼鳥がある」という文化を地域に根付かせた。閉店後、地元に着目した焼鳥店はなく、「やきとり小山」が閉店して寂しい、「焼鳥文化を絶やしたくない」、「もう一度あの焼鳥を食べたい」という声が上がった。それを受け、肉を卸していた柴田畜産の社長柴田諭さんがその味を引き継ぐことを決意。焼鳥店復活という地元の期待を背負って営業している。



「小山」の味を再現するために試行錯誤を繰り返し、お客さんからの評判も上々。毎日千本ほどを焼いている。



TEL.0182-24-3202
住所 横手市平鹿町浅淵 沈樋50-4
営業時間 13:00~18:00
定休日 日曜日・祝日



「小山さんが築いてきた味や文化を絶やしたくありませんでしたと話す、社長の柴田さん。」

社長 柴田 諭さん



時津風部屋 将豊竜

(横手市十文字町出身)
東幕下15枚目(令和3年7月場所 3勝4敗)

負け越しが続いています。また幕下の上位で勝ち越せるよう、そして関取に上がれるよう頑張ります。



式秀部屋 奥羽桜

(横手市平鹿町出身)
西三段目99枚目(令和3年7月場所 1勝6敗)

先場所は自分の課題が見つかっただけでしっかり修正し、自分らしい相撲をとりたいたいと思います。まずは勝ち越しを目指して頑張ります。

応援してね! ふるさと出身力士

※令和3年7月場所現在の番付

首都圏横手市ふるさと会連絡協議会からのお知らせ

高齢者へのワクチン接種が概ね行き渡ったものの、依然新型コロナウイルスの感染拡大に歯止めがかからず、先行きが見通せない中、本年度上半期に開催予定だった4つのふるさと会の総会・懇親会はすべて中止となりました。直接お会いして親睦を深めることができない不自由な状況が続いていますが、当協議会の各ふるさと会はいろいろな工夫をして会員とのコミュニケーションを図っています。以前のように皆で酒を酌み交わせる日が一日でも早く還って来ることを願いつつ、そのためにも会が今出来ることを探していきたいと思っております。

県産材料でできている味噌は貴重品です。横手市民の舌はこえていますね！
(茨城県在住)



甘口の
まろやかな味噌に
仕上がって
おります。



当社の味噌を選んでいただきありがとうございます。これからもおいしい味噌づくりのため、より一層努力していきますので、よろしく願います。
(合資会社高橋麴店 高橋正弘)

返礼品に惹かれて何度か寄附しています。さとふるのページで美味しいようなものを探して、「これが良い！」と思うと横手市というものが多く、とても魅力的な所なんだろうなと感じています。今はコロナ禍で大変な世の中ですが、落ち着いたらぜひうかがいたいです。
(東京都在住)

祖母が羽後町に住んでいたの、買い物などで横手によく行ってました。ワラビが懐かしくてとても美味しくいただきましたので、またお願いします。応援しています。
(千葉県在住)

ふるさと納税 寄附者の声 をお届けします

ふるさと納税のご寄附と共にいただいた、皆様の声をご紹介します。
貴重なご意見をありがとうございます！
(ふるさと納税担当)

リンゴが好きで、各地のリンゴを食べています。横手のリンゴがシャキシャキしていて美味しく今年もお願いすることにしました。来年も期待しているので、農家さん頑張ってください！
(東京都在住)

大雷の影響で
収量が減っていますが
期待に応えられるよう
頑張ります！



当社のリンゴを選んでいただきありがとうございます。横手地域は寒暖の差が激しく、リンゴの栽培地としてとても条件のいいところです。樹上完全させるので、蜜入りのものも多くなります。
(株式会社アグリこまち 沼沢成悟)

3度目の依頼です。毎回すばらしいリンゴをお送りいただき、また、よこてfun通信という冊子ですます横手市のことを応援したくなりました。東京有楽町の交通会館にある秋田の物産館でも、横手市のもを探そうになりました。いつか横手に行けるのを楽しみにしています。
(千葉県在住)

とても美味しいハンバーグでした。また応援します！
(千葉県在住)

一つひとつ
丁寧に手作り
しています。

厳選した黒毛和牛と横手産のリンゴを食べて育った豚「あっぷるとん」を黄金比率7対3でブレンドした、肉の食感とうま味あふれるかつてない革新のハンバーグです。湯煎で手軽に調理ができます。おかげさまで「日本ギフト大賞2019秋田賞」を受賞いたしました。
(牛玄亭グループ 有限会社日野 久米聡)



よこてfun通信を読んで、頑張っているのが伝わってきます。今の感染状況では無理ですが、いずれ問題がなくなった時に横手市の方々と交流できるような機会(農業体験も含めて)を計画してください。以前企画なされた『いぶりがっこ体験』はぜひ参加したいと思っています。農家に泊まって農業体験と交流がしたいです。
(東京都在住)

子どもが小さい頃に横手市で過ごしたことがあります。温泉や自然豊かな環境で少しの間ですが子育てできたことを懐かしく思います。これからも魅力あるまちづくりをがんばってください！
(福岡県在住)

2016年にシンガーソングライターの高橋優さんの存在を初めて知りました。優くんハマって秋田県も大好きになり、横手市を応援したくなりました。いつか横手市をゆっくり歩きたいと思っています。『繋がっているよ、離れていても♪』ご縁に感謝しています。
(愛知県在住)

自然になるべく負荷をかけないきちんとした作り方で作られた、おいしい玄米が大好きです。寄附を通じて微力ながら応援できれば幸いです。発芽させて、圧力鍋で炊いていただいています。残り少なくなってきたので、またお世話になります。到着を心待ちにしております。
(広島県在住)



生産者の
思いが詰まった
お米です！

生産者の方々が情熱を込めて作って一粒一粒が大きくおいしいお米です。ぜひ、ご賞味ください。
(有限会社ハーモニーフーズ 菅原正明)

横手市ふるさと納税は、『さとふる』『わが街ふるさと納税』『ふるさとチョイス』『楽天ふるさと納税』『ANAのふるさと納税』のサイトからお申し込みいただけます。



お問い合わせ 横手市役所まちづくり推進部 地域づくり支援課 TEL. 0182-35-2266 FAX. 0182-32-4655



中山人形 土鈴 1,100円～

樋渡人形店
横手市駅西2丁目3-10 TEL.0182-32-1560

横手を代表する土人形の『中山人形』。明治初期に平鹿地域の中山地区で生まれ、鮮やかな色彩が特徴です。『天神様』、『お雛様』、『御伽草子』などの伝統人形や『かまくら』、『ぼんでん』などの民俗行事をモチーフにしたものなど200種類以上の型があります。中でも粘土特有の優しいフォルムでカラカランと素朴な音を立てる土鈴は特に人気があります。『中山人形の歴史が宝物です』と話す5代目の樋渡さんが、一つひとつ心を込めて制作しています。



樋渡人形店
店主 樋渡 徹さん



甘みそ(3kg)1,865円 あまくち醤油(1L)356円
甘みそ(1kg)700円 四十糴みそ(750g)691円

内藤醤油店
横手市本町8-17 TEL.0182-32-6154

明治38年の創業以来、受け継がれた味噌作りの技術と伝統の蔵を守り続けている『内藤醤油店』。初代・内藤忠四郎の名前から地元では『内忠』の愛称で親しまれています。稲作地帯ならではの米麹たっぷりの味噌は、大豆に対して3～4倍もの米麹を使用することにより、麹本来のふくよかな甘さと芳醇なうま味をより一層味わえる仕上がりになっています。県外にもファンが多く、桶から出したての食べ頃の味噌を毎日発送しています。



内藤醤油店
代表社員 内藤啓さん

このコーナーでは、横手市物産団体連絡協議会・加盟店商品を紹介しています。※横手市内販売価格を表示

読者プレゼント

応募締切 2021年9月20日(月・祝) 消印有効

- 1 牛玄亭 ハンバーグセット
(デミグラスソース3個、トマトソース3個入り)
…3名様 ◎提供/有限会社日野
- 2 樋田のみもと特選味噌っこ
(2種類2個入り) …2名様
◎提供/合資会社高橋麴店
- 3 秋田県産あきたこまち(2kg) …2名様
◎提供/有限会社ハーモニーフーズ
- 4 甘みそ(1kg)1パック・
四十糴みそ(750g)1パック セット …2名様
◎提供/内藤醤油店
- 5 干支土鈴(寅) …2名様
◎提供/樋渡人形店

〈必要記入事項〉

- ①住所 ②氏名 ③年齢 ④電話番号 ⑤希望商品番号(第1希望、第2希望) ⑥よこてfun通信の感想 ⑦横手の思い出・感想
- ◎官製ハガキでご応募の場合 〒013-0036 秋田県横手市駅前町1番10号 横手の魅力営業課「よこてfun通信 プレゼント」係
- ◎メールでご応募の場合 E-mail:yokote-fun@city.yokote.lg.jp 件名「よこてfun通信 プレゼント」

〔個人情報取り扱いについて〕
◎応募により得られた個人情報は発送目的以外に利用することはありません。商品は原則として提供先からの発送となります。お届け先情報のみ提供先へ通知させていただきます。
◎応募の受付・処理、ご当選の確立に関するお問い合わせにはお答えできません。 ◎当選者は厳正なる抽選の上、決定いたします。発表は当選者様への発送をもって代りさせていただきます。

よこてfun通信の定期購読を希望の方は、右記のQRコードからも申込みできます。
購読料・送料等は無料です。



またね
特別出演
栗原 友里さん

横手の「んめもの」ポータルサイトをぜひご覧ください。

ヨコテの
おいしいもの
んめものへのトビラ

横手市ホームページ内に横手の特産品をお取り寄せできるショッピングサイトを集めました。右記QRコードより、お気に入りのサイトを探してみてください。

秋田を応援 特別割引特典

5%OFF!



秋田ふるさと館
Tel 03-3214-2670

あきた美彩館
Tel 03-5447-1010

東京交通会館1F
東京都千代田区有楽町2-10-1

ウィング高輪WEST-311階
東京都港区高輪4丁目10-8

●書籍や送料など、商品以外のものは対象外
●友の会、他の割引との併用不可
●下記の店舗でご利用いただけます。
●ご購入時にレジにご提示ください。
●ご購入後のご提示は無効となります。